資料　３

小川町デマンドタクシー　運行形態の見直しの方向性

本町の現況や各種調査結果等を踏まえ、次年度以降の運行形態を以下のとおりとします。

		利用実態やアンケート調査結果等を踏まえた方向性		見直し案
１．対象範囲 **地域：全域** **年齢：16 歳以上**	⇒	・デマンドタクシーの目的は「公共交通空白地域等において自由に移動する手段を持たない町民の移動手段確保（公共交通としての役割）」と位置付けている。 ・実際の利用を見ても、各地域まんべんなく利用されている。 **⇒面積割合は異なるものの、空白地域は各地域に存在するため、対象地域は変更しない。** ・利用者の年齢は、高齢者層が大半を占めている。 **⇒デマンドタクシーは、公共交通としての役割を担うことを目的としているため、実際の利用割合に関わらず、年齢は限定しない。**	⇒	**«変更なし»**
２．運行形式 **自由経路** **自宅～指定目的地間輸送型** **(個別輸送方式)** **指定目的地間の移動も可**	⇒	・アンケート調査結果を見ると、「デマンドタクシーの最も良い点」として「自宅・目的地の前で乗り降りできる点」が最上位に挙げられている。 **⇒利用者から最も評価されている部分を維持するため、運行形式は変更しない。** ・指定目的地間移動での利用割合は低く、うち約半数は路線バスでも移動可能な施設間で利用されているものの、路線バスが通らない地域内での移動等に利用される可能性がある。 **⇒運行形式を変更せず、指定目的地間移動も可とする。**	⇒	**«変更なし»**
３．運行ダイヤ **非固定ダイヤ**	⇒	・非固定ダイヤに対して改善を求める意見はなかった。 ・アンケート調査結果を見ると、「バスを利用しづらい理由」として「バスの時刻が、自分の使いたい時間と合わない」が 2 番目に多く挙げられている。 **⇒運行ダイヤが理由でバスを利用できない方の補完機能が必要となるため、非固定ダイヤを変更しない。**	⇒	**«変更なし»**
４．運行時間帯 **８時 30 分～17 時** **（受付 8 時～16 時 30 分）**	⇒	・アンケート調査結果を見ると、運行時間の評価は概ね良く、不満・やや不満の割合は約３割である。 ・一方で、運行形態の中で不満・やや不満の割合が最も高い。また、自由意見の中で「運行時間帯」に対する意見も最も多く、時間延長（多くが夕方の延長）を望む意向が一定程度あるため、見直しの可能性を検討することも考えられる。 **⇒バス・一般のタクシーへの影響を最小限に抑えるため、現在の運行時間に設定している。そのため運行時間帯は変更しない。**	⇒	**«変更なし»**
５．利用方法 **予約は不可**	⇒	・アンケート調査結果を見ると、自由意見で「予約」を望む意見は約 20 件程度で、それほど多く挙げられていない。 **⇒予約を可能とすることで、一般タクシーへの影響の増大や、利用者の固定化が懸念されるため、変更しない。**	⇒	**«変更なし»**
６．運行事業者 **㈲小川観光タクシー**	⇒	・アンケート調査結果を見ると、配車までの待ち時間に対する不満はそれほど多くないが、自由意見の中で「電話のつながりにくさ」に対する意見が多く挙げられている。 **⇒町内を運行するタクシー事業者が他に１社あるが、町民や観光客・仕事等の来訪者が利用する一般タクシーの役割を担っている。２社ともデマンドタクシーを運行させてしまうと、公共交通全体のバランスが崩れてしまうため、変更せずに１社で運行する。** **⇒利用が集中し、電話がつながりにくい状況の改善に向けては、「利用の多い時間帯の周知」に取組み、平準化を促していく。**	⇒	**«変更なし»**
７．車両 **セダン型の車両** **（運行を委託する事業者の車両）**	⇒	・車両に対して改善を求める意見はなかった。 **⇒現行のまま、運行を委託する事業者の車両を活用する。**	⇒	**«変更なし»**
８．乗降ポイント **１９９箇所**	⇒	・アンケート調査結果を見ると、以下の施設の追加を要望する意見が挙げられている。また、どこでも乗降可能にする要望が複数挙げられている。 【公共施設　】　八幡台グラウンド、武道館（各１件） 【民間施設等】　葬儀場（2 件）、理容店（１件）、飲食店（1 件）、友人宅（2 件） 【町外施設　】　嵐山町のカインズホーム・ベイシア・ヤオコー（３件）、町外の病院（１件） **⇒個別の要望が挙げられているものの、乗降ポイントを変更しない。**	⇒	**«変更なし»**
９．運行曜日 **平日＋土曜･日曜** **（祝日、年末年始以外）**	⇒	・他市町村よりもサービス水準が高く、アンケート調査結果を見ると不満・やや不満の割合は約２割弱と低い。 ・一方で、祝日・年末年始を除く毎日の運行は運行事業者の負担が大きく、働き方などに悪影響が出ていることがわかってきた。そのため、運行形態の効率化も求められる。 **⇒上記の事項を総合的に判断し、他市町村を下回らないサービス水準を維持しつつ、可能な範囲で運行日を削減する。**	⇒	**«変更»** **平日＋土曜** **（日曜日、祝日、年末年始以外）**
１０．運　賃 **500 円（均一運賃）**	⇒	・アンケート調査結果を見ると、「デマンドタクシーの最も良い点」として「500 円均一で利用できる点」が 2 番目に多く挙げられている。また、運賃は運行形態の中で満足・やや満足の割合が最も高い。 ・消費税の増税に伴うタクシー運賃の変更により、デマンドタクシーの利用者負担を据え置いた場合には、町の負担額の増加が見込まれる。 **⇒利用者の高い満足度を維持し、まちの活性化や健康等に寄与する外出機会の増加につなげるため、運賃は変更しない。**	⇒	**«変更なし»**